

# 富浦協働つうしん

## 体力測定会の参加者募る

### 自身の体力を知る

『軽スポーツの普及グループ』では、10月に体力測定会を行います。高齢化社会への対応のひとつとして、体力測定会に参加し、自分の体力を測定してみませんか。多くのみなさんの参加を、お待ちしております。

日時 .. 10月5日(日)

午後1時から、問診、血圧測定  
午後2時から、体力測定

集合場所 富浦小学校体育館  
体力測定 ①握力 ②上体起こし ③長座体前屈



## 昨年春の体力測定会

10m障害物歩行を行う参加者たち

費用.. 無料  
持ち物.. 運動のできる服装、屋内シューズ、着替え、タオル、飲み物など  
問い合わせ先: 元気倶楽部  
(33)3412

## 幻の宝貝を求めて

南無谷小浜海岸

福原 実さん



## 南無谷の小浜海岸周辺で見つけた珍しい宝貝

南房総地域では、ネコメ、ネコガイ、ネコジャとも言われています。

## 「秋の浜 友に見せたき宝貝」

8月下旬、小浜海岸で宝貝拾いをしました。稀少な宝貝を見つけると自慢したくなります。

宝貝の収集は、私の趣味のひとつなのです。今までに、約20種類の宝貝を拾い集め、ケースに入れて飾っています。

## 「さざなみウォーク」へのお誘い

『ウォーキングコースづくりグループ』では、9月25日に南無谷海岸コース(小浜海岸、南無谷海岸など約7km)のウォーキングを行います。

詳細は富浦協働つうしん第46号を参照、またはお問い合わせください。

問い合わせ: 元気倶楽部

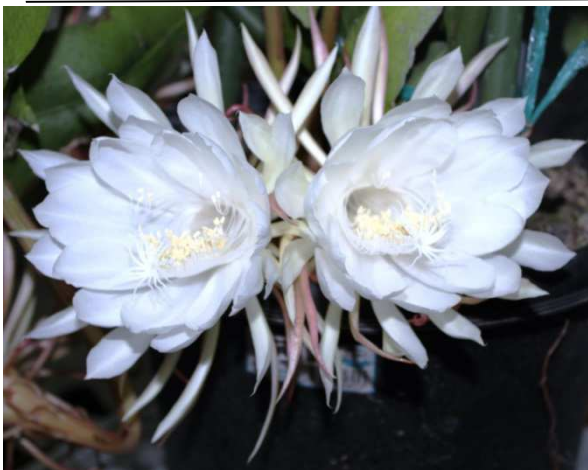
(33)3412

## 芳香を放ち、

## 「月下美人」が咲く

コミュニティカフェ

K.H



白い大輪の「月下美人」の花

「月下美人」が8月14日、午後7時30分に芳香を放ち、白い大輪の花を咲かせました。午後6時ころから、「いつ咲くかな、いつ咲くかな」と見守っていました。満開となり、部屋に芳香が漂った時は、とても感動しました。

この「月下美人」は、昨年10月、コミュニティカフェびわ茶房開催時に、地域の多くの人に配布した苗と同じものです。

苗を受け取っていただいた、みなさんの「月下美人」はいかがでしょう。

発行元: 富浦地域づくり協議会「さざなみ」(とみうら元気倶楽部内)

〒299-2403 南房総市富浦町原岡88番地2

TEL: 33-3411 FAX: 33-4788



## さつまいも掘り、焼きいも大会

### 参加者募る

#### びわっこガーデン

びわっこガーデンでは、さつまいも掘り、焼きいも大会を行います。さつまいもは、5月4日に親子50人が植えた苗が成長し、実ったものです。さつまいもは、紅あずまで、とてもおいしいと思います。たくさん子どもたちの参加を、お待ちしております。

日時... 10月19日(日)午前10時～正午  
予備日... 19日雨天の場合は、次週26日(日)

定員... 150名(申し込み順)

対象... 小学校低学年以下の子どもとその保護者

参加費... 無料

集合場所... 多田良北浜海岸キャンプ場

持ち物... 軍手、長靴、シャベル、ビニール袋

申し込み... 元気倶楽部 ☎(33)3412

## 昨年のさつまいも掘り大会の状況

## 友だちと楽しんだ水遊び

柿澤るりさん、てつせいさん  
しきさんのお母さん



びわっこガーデンの水遊びを、子どもたちが毎週、夢中で楽しんでいます。特に末娘は、プール遊びが大好きで、びわっこガーデンの始まりから終わりまで、友だちと楽しんでいました。

## 9月の子育てサロン

### 「運動会ごっこ」を予定

9月のサロンは、「運動会ごっこ」を行います。思い切り走り回って遊びましょう。

日時... 9月25日(木)10時から

場所... 元気倶楽部

費用... 無料

問い合わせ: 社会福祉協議会

☎(33)4565

富浦地区にお住まいの、入園前のお子さんとそのご家族は、ぜひ遊びに来てください。

## 岡本城の歴史を今に活かす(5)

時代の変化をよんだ、準備と即応



生稲 謹爾さん

(ウォーキングコースづくりグループのガイドも担当)

岡本城が完成すると、里見義弘は上総の所領の運営に専念するため、宿敵であった北条氏と和睦し、岡本城の守りは弟の義頼に委ねました。

戦国時代、自国を豊かにする手段は、戦うことにより敵国の地を奪い取ることでした。しかし、敵と和睦したとなれば、他の方法を考えねばなりません。

岡本城を委ねられた義頼は、時代の変化をよみ、素早く交易船が停泊する場所と船主が立ち寄る宿場を設け、その運営に力を注ぎました。



## 城の守りに有利な岩礁と岡本城址

宿場が設けられた所は、現在、「にいじゅく」と呼ばれています。義頼の時代をよんだ、素早い施策で城下の岡本浦は軍事面だけでなく、経済面でも大いに発展したのです。しかし、この施策の前に、里見氏は、東京湾を行き交う交易船から、航行安全料を取り立てており、時代の変化への準備をしていたのでした。